

「頭文字D」の舞台「いろは坂」など、ひと足早い紅葉が楽しめる 日本有数の秋の名所、日光を彩る絶景スポット

東武鉄道株式会社

東京から約2時間。東京近郊でありながら世界遺産を有し歴史情緒溢れる日光。標高1,400メートルの立地にあり、自然も豊かで日本の四季を存分に楽しめるため、日本有数の観光地として人気を誇ります。中でも自然が色とりどりに染まる秋は人気のシーズンです。今回はその標高の高さゆえ、都心よりひと足早い紅葉が楽しめる日光の絶景スポットを紹介します。

日本一標高の高い湖「中禅寺湖」で紅葉を眺めながらのクルージング

中禅寺湖は、国立公園の中にあるため、豊かな自然に囲まれた広い湖面が特徴の美しい湖です。中禅寺湖クルージングでは、時間や見どころに合わせて自由にクルージングを楽しむことができます。秋は、色鮮やかに変化した自然を味わうことができる必見スポットです。

URL:http://www.tobujapantrip.com/en/tourism/nikko_kinugawa/3.html

見頃：
10月中旬～
10月下旬



◆宿泊は中禅寺金谷ホテルで

日光国立公園内にあり、中禅寺湖畔の森の中に佇むログハウス風洋式ホテルの「中禅寺金谷ホテル」。自慢の「空ぶろ」では、美しい紅葉や満点の星を仰ぎながら、自慢の露天風呂を満喫できます。朝の澄んだ空気の中で湖畔を散歩することもでき、癒やしの時間を過ごせます。



URL:<https://www.kanayahotel.co.jp/eng/ckh/>

日本三名瀑「華厳の滝」を望むロープウェイから、秋の絶景を楽しむ

漫画「頭文字D」の舞台にもなった日光の名所のひとつ、いろは坂。明智平は、第二いろは坂の終点近くに位置し、約3分間、空中から日光の自然を楽しむロープウェイが出ていて、ここからも展望を楽しむこともできます。ロープウェイの到着地、明智平展望台は日光で一番と言われる人気の展望地点。日本三名瀑の一つでとても荘厳な「華厳の滝」のほか、中禅寺湖、男体山などが雄大に広がり、日光の秋を全身で感じられます。

※紅葉シーズン中の明智平ロープウェイの営業時間は、変更になる場合があります。

URL:http://www.tobujapantrip.com/en/tourism/nikko_kinugawa/11.html

見頃：
10月中旬～
11月上旬



◆2018年に開始！「奥日光サイクルシェア」

中禅寺湖のそばにある日光自然博物館には「奥日光サイクルシェア」があり、手軽に自転車を借りることができます。電動アシスト付き自転車のため、体力に自信のない方でも楽々移動することが可能。中禅寺湖周辺の雄大な景色を楽しみながら、竜頭の滝などの定番スポットまで足を伸ばすことができます。



URL:<http://docomo-cycle.jp/okunikko/en/>

湖面に映る紅葉を楽しめる神秘的な穴場スポット「湯ノ湖」

湯ノ湖は、神秘的な雰囲気が漂う奥日光の穴場スポット。周囲約3kmで三方が山に囲まれているため、手つかずの自然を見ることができ、色鮮やかな紅葉を心ゆくまで楽しめます。近くにある奥日光湯元温泉の源泉を使用した足湯「あんよの湯」で疲れた足を癒やすのもおすすめです。

URL:https://www.japantimeline.jp/en/tochigi/tobu-tochigi/yunoko_lake

見頃：
10月上旬～
10月中旬



※7月1日（日）より日光・鬼怒川エリアの訪日外国人観光客専用「ディスカウントパス」をリニューアルし、今回ご紹介した中禅寺湖機船・明智平ロープウェイなどの交通機関にお得にご乗車いただけるようになりました。くわしくは<http://www.tobu.co.jp/foreign/en/pass/>をご参照ください。

<東武鉄道沿線のおすすめ観光エリア情報>

東武鉄道グループは、約90社から成る日本の大手企業グループです。関東で最も長い営業距離を誇る東武鉄道の沿線には、東京の観光名所である浅草・東京スカイツリー®、世界遺産と温泉が有名な日光・鬼怒川温泉、美しい花が咲き誇る館林・足利エリア、江戸情緒が残る川越など、多くの観光スポットがあります。

東武鉄道グループ周辺観光サイト TOBU JAPAN TRIP URL:<http://www.tobujapantrip.com/en/>

※その他のメディア向け資料や画像は、右記のサイトをご参照ください。 Mynewsdesk : <https://www.mynewsdesk.com/tobu-railway>